

日退教発 20-24 号
2020 年 9 月 8 日

日本退職教職員協議会
各単会 会長様

日本退職教職員協議会
会長 竹田 邦明

沖縄県知事あてに辺野古新基地建設事業・「設計概要変更承認申請書」に係る意見書を送る取り組みについて

「辺野古新基地建設を造らせないオール沖縄会議」の呼びかけで、沖縄県知事あてに辺野古新基地建設事業・「設計概要変更承認申請書」に係る「意見書」をデニー知事あてに提出する取り組みを行っています。

新基地建設予定海域の大浦湾に「マヨネーズ並み」の軟弱地盤が見つかったために、計画の大幅な変更を余儀なくされ、防衛省は公有水面埋め立ての「変更承認申請書」を沖縄県に提出しました。

辺野古新基地建設の強行は、投票者の 72%が反対した県民投票や先日の県議選挙の結果が示した民意に反するものです。

防衛省は問題のある所ではない地点の調査を行って、70m以深は「硬い」と強弁していますが、実際は水深 90m に及ぶ軟弱地盤が存在していることが明らかになっています。この 90m の深さまでの地盤改良工事は世界のどこにも実績もなければ、設備もありません。軟弱地盤に加えて活断層の疑いや環境への悪影響など、地質や環境学の専門家が実現への懸念点を指摘しています。知事が「不承認」すれば地盤改良工事はできません。

現在、沖縄県では「設計変更承認申請書」を告示・縦覧をしています。縦覧期間中は、「利害関係人」は知事あてに意見書を提出できます。「利害関係人とは、自らが利害関係人と思う人」で、だれでも意見書を提出できます。知事はこうした意見書なども参考にして、最終的に承認・不承認を判断します。

今回、知事あてに「変更承認申請書」の問題点を「意見書」で指摘し、辺野古新基地建設に反対する圧倒的な声を届ける取り組みを行います。

同封する「パンフレット」を参考に、多くの単会から知事あてに「意見書」を送る取り組みを行うようお願いする次第です。

記

1. 送り先 下記のいずれかに郵送で
〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 沖縄県土木建築部 海岸防災課
〒905-0015 名護市大南 1-13-1 沖縄県北部土木事務所 維持管理班
2. 意見を送ることができる期限 2020 年 9 月 28 日(月)消印有効
3. 意見の内容 パンフレットの「例」と「記入用紙」を使って自由に書いてください。